

財務諸表に対する注記（法人全体用）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券(国債・地方債)については、償却原価法によるものです。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・建物その他の減価償却資産(有形固定資産、無形固定資産)は全て定額法でおこなっております。

・リース資産は現在全て賃貸借方式で処理しております。

| | |
|-------------------|-------------|
| 1年以内に支払期限の到来するもの | 5,913,123円 |
| 1年を超えて支払期限の到来するもの | 7,224,780円 |
| 計 | 13,137,903円 |

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金

職員に対する夏季支給予想額の当期対応分を計上しております。

②退職給付引当金

当法人は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設等職員退職手当共済制度に加入しており、ここに計上してある退職給付引当金は静岡県社会福祉共済会に上乗せ分として加入している共済掛金相当分です。

3. 重要な会計方針の変更

該当事項なし

4. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度及び静岡県社会福祉事業共済会の退職共済制度によるものです。

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっております。

- (1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (3) 当法人では、公益事業の「ふよう居宅介護支援事業所」と「吉原西部地域包括支援センター」を実施しておりますが、社会福祉事業と一体的に実施しておりますのでみぎわ園拠点区分に含めて表示しております。また、収益事業は実施していないため作成しておりません。
- (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 法人本部拠点(社会福祉事業)
 - 「法人本部」
 - イ ひまわり園拠点区分(社会福祉事業)
 - 「ひまわり園」
 - 「ひろみ」
 - ウ 恩賜記念みどり園(社会福祉事業)
 - 「恩賜記念みどり園」
 - エ みぎわ園拠点区分(社会福祉事業)
 - 「特別養護老人ホームみぎわ園」
 - 「ショートステイみぎわ園」
 - 「デイサービスセンターみぎわ園」
 - 「ふようデイサービスセンター」
 - 「ふよう居宅介護支援事業所」
 - 「吉原西部地域包括支援センター」
 - 「複合型サービスみぎわの里」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりです。

なお、当期の主な建物増加はひまわり園と恩賜記念みどり園との整備事業に関するものです。

(単位:円)

| 基本財産の種類 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|---------|---------------|------------|------------|---------------|
| 土地 | 457,412,898 | 0 | 0 | 457,412,898 |
| 建物 | 1,401,595,971 | 25,068,475 | 72,080,812 | 1,354,583,634 |
| 普通預金 | 4,983,585 | 0 | 0 | 4,983,585 |
| 合計 | 1,863,992,454 | 25,068,475 | 72,080,812 | 1,816,980,117 |

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当事項なし

8. 担保に供している資産

担保に供している資産は以下のとおりです。

| | |
|----------|--------------|
| 土地(基本財産) | 103,160,000円 |
| 建物(基本財産) | 696,047,800円 |
| 計 | 799,207,800円 |

担保している債務の種類及び金額は以下のとおりです。

| | |
|-----------------------|--------------|
| 設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む) | 311,952,000円 |
| 計 | 311,952,000円 |

9. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高は、以下のとおりです。

(単位:円)

| 資産の種類 | 取得価格 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
|----------|---------------|---------------|---------------|
| 建物(基本財産) | 2,544,670,372 | 1,190,086,738 | 1,354,583,634 |
| 建物 | 13,125,450 | 5,535,783 | 7,589,667 |
| 造作 | 12,484,500 | 3,446,687 | 9,037,813 |
| 構築物 | 37,834,366 | 20,083,991 | 17,750,375 |
| 機械及び装置 | 2,282,250 | 2,282,246 | 4 |
| 車輛運搬具 | 30,701,079 | 26,877,061 | 3,824,018 |
| 器具及び備品 | 123,582,706 | 86,320,519 | 37,262,187 |
| ソフトウェア | 2,751,435 | 2,267,685 | 483,750 |
| 合計 | 2,767,432,158 | 1,336,900,710 | 1,430,531,448 |

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりです。

(単位:円)

| 勘定科目 | 債権額 | 徴収不能引当金の当期末残高 | 債権の当期末残高 |
|-------|-------------|---------------|-------------|
| 事業未収金 | 101,963,672 | 0 | 101,963,672 |
| 未収金 | 692,376 | | 692,376 |
| 合計 | 102,656,048 | 0 | 102,656,048 |

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

その他の積立資産の内に含まれている満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は以下のとおりです。

(単位:円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価格 | 時 価 | 評価損益 |
|------------|-------------|-------------|-----------|
| 第328回利付国債 | 26,039,636 | 27,082,900 | 1,043,264 |
| 第101回大阪府債 | 5,001,783 | 5,018,115 | 16,332 |
| 第119回大阪府債 | 3,996,438 | 4,019,640 | 23,202 |
| 第375回大阪府債 | 20,164,000 | 20,974,820 | 810,820 |
| 第398回大阪府債 | 9,000,000 | 9,299,322 | 299,322 |
| 第399回大阪府債 | 9,983,333 | 10,305,750 | 322,417 |
| 第400回大阪府債 | 24,000,000 | 24,745,368 | 745,368 |
| 第401回大阪府債 | 35,000,000 | 35,922,460 | 922,460 |
| 静岡県24年第4回 | 20,000,000 | 20,012,000 | 12,000 |
| 静岡県27年第8回 | 20,000,000 | 20,561,460 | 561,460 |
| 京都府27年第11回 | 40,001,541 | 41,078,680 | 1,077,139 |
| 合 計 | 213,186,731 | 219,020,515 | 5,833,784 |

12. 関連当事者との取引の内容

該当事項なし

13. 重要な偶発債務

該当事項なし

14. 重要な後発事象

該当事項なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状況を明らかにするために必要な事項

該当事項なし